

# 隣保館だより 大野

2022年 9月号 第540号

編集・発行 〒677-0025  
西脇市大野 176 番地  
西脇市立大野隣保館  
TEL 0795-23-2291  
FAX 0795-23-2290



## いのちをつなぐ

～被災地、紛争地、在宅看取り<sup>みとり</sup>の現場から～

8月4日(木)に「人権文化をすすめる市民運動」推進強調月間講演会を、元神戸新聞社 写真家 ジャーナリストの 國森康弘さんにお越しいただき行いました。



主催者 片山市長あいさつ



↑(上)会場の様子です。 講師 國森康弘さん。→(右)

写真家の國森さんは、紛争地や経済困窮地域をまわり「冷たく哀しい死」の写真を撮るうち「人災が無ければ、いのちをつなぐことができたのでは」との思いから、悲しくとも暖かい死を撮ることをめざされました。

滋賀県東近江市永源寺で一人暮らしのナミおばあちゃんは、認知症を抱えても「この集落で死にたい」と希望され、看護師、ヘルパーさん、近所の人たち、子どもや孫、みんなが関わって看取りました。おばあちゃんから「暖かい、生きった充足感。そして、いのちのほとばしり」をもらった。

「全国では自宅で亡くなる方の割合は1割、永源寺では5割。一人ひとり確認してカルテに記入している。安心して生き抜ける。いのちのバトンを受け継いでいけるやさしくも暖かいいのちのバトンレーができています。」と花戸医師。

さまざまな写真を通して『天寿をまっとう』されていく様子を見せていただき、『今日』という日を一生懸命生きることが『いのちをつなぐことなんだ』と改めて考えさせられました。

## 「障がいのある人とのかかわり方」

西脇小学校 6年 高瀬 珠七 さん

私は以前、障がいで腕がない人をテレビで見ました。初めてみた時は、「痛くはないのかな」など、あまり深く考えてはいませんでした。ですが、お母さんやお父さんに、「障がいがある人がいても、からかったり、いじめたりしてはいけない」と言われ考えるようになりました。そしてこの作文を書くときに考えました。「もし自分が普通ではない体で生まれていたら、どうなっていたのかな」そしてもっと考えていて、思ったことがあります。「障がいて何だろう、普通って何だろう」ということです。



そして、普通なんてないんじゃないかな。普通って何を言うんだろう。「普通というのは、その人がそのままの自分であること」だと私は思いました。

私は、もう一つ考えたことがあります。

それは、「障がいはその人の大切な個性なんじゃないか」と、思います。ネガティブに考えると、どんどん気分が落ち込んできて、ますますネガティブな考えをするようになります。ですが、逆にポジティブに障がいをその人の大切な個性だと考えると、積極的な生活ができて、友だちもどんどん増えていくと思います。

私なら障がいのある人と仲良くすると思います。だって見た目なんて関係ないからです。しかし、見た目でしか人を判断できないひともいるかもしれません。私はそんな人がいたら、すごくイライラすると思います。もし自分が障がい者だったらどうか、どんな気持ちになっているかをしっかり考えてほしいです。

私には障がいがありません。ですから障がいのある人の気持ちを一生けんめい考えても、ずれているかもしれません。だけど気持ちを考えることは大切なことだと思います。そして、しっかりと気持ちを考えることで、障がいのある人と仲良くしていきたいなと思います。



## 教養講座生研修会

8月19日(金)午後1時30分から、なべ家 進々さん(なべやしんしん 渡辺 進)をお迎えし、教養講座生研修会を行いました。

コロナ感染者数が非常に増えてきている時でもあり、参加者は少なかったんですが、軽妙なお話に笑い声の絶えない研修会となりました。

最後に『道具屋さん』という落語を聞かせていただき、改めて『笑いは副作用のない薬』を実感した研修会でした。

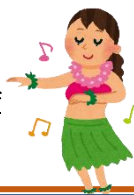




# 8月夏休みこども教室の様子です

## 親子フラダンス体験教室

とき 8月3日(水) 午後2時~3時  
指導 岡田 圭子 先生



先生の動きに合わせて、見よう見まねで、楽しみました。



## 3B 体操教室

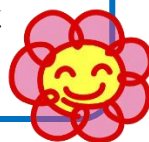
とき 8月22日(月) 午前10時~11時  
指導 富永 なおみ 先生



道具を使って、放ったり、飛んだり！体を動かしました。



茶道教室(24日)・工作教室(25日)も行いました。  
大野隣保館の夏休みこども教室を通して、少しは  
楽しい思い出作りができたでしょうか？



## 第13回都麻の里さわやか交流祭に向けて

8月22日(月)に第1回都麻の里さわやか交流祭実行委員会を、開催しました。  
実行委員会を立ち上げ、11月5日、6日の開催に向け、準備をすることとなりました。  
津万地区の皆様には、ご協力よろしくお願いたします。  
詳しくは、来月号にてお知らせとお願いをいたします。



### 9月の館行事・講座予定表

日	曜	午前	午後	夜
1	木	手編教室	おり姫体操	【二百十日】
2	金			(上野)
3	土			
4	日			
5	月	★すくすく広場	布あそび	
6	火	料理教室		
7	水	ヨガ教室	生活相談	パソコン教室 3Bサークル
8	木	【白露】	おり姫体操	生花教室
9	金	【重陽の節句】	フラダンス教室	
10	土	【十五夜】		(上丘)
11	日	【二百二十日】		
12	月			交流祭実行委員会
13	火	3B体操	大野いきいきサロン	
14	水	お茶サークル	生活相談	パソコン教室 健康太極拳④
15	木	手編教室	おり姫体操	(下戸田)
16	金		★フラダンス教室	
17	土			区長会
18	日			
19	月			【敬老の日】
20	火		絵手紙教室	
21	水	ヨガ教室	生活相談	パソコン教室 3Bサークル
22	木	みんなで歌う会	おり姫体操	
23	金	【秋分】		
24	土			(嶋)
25	日			
26	月		布あそび④	
27	火	3B体操		
28	水	お茶サークル	生活相談	パソコン教室 健康太極拳④
29	木		おり姫体操	
30	金			

## ポイント手話

「3年ぶり」

(3年)



「3年」の手話の形に、  
左手は漢数字の「三」、  
右手を(三)軸に  
グレット一周します。

(ひさしぶり)



両手の4指の背を  
合わせてから  
動きを強めます。  
△「別れる」という手話を  
別れていた期間が  
長かったと表わします。

- ・「会う」+「3年ぶり」 表現してみよう
- ・「別れる」+「3年ぶり」 ←

**《相談》** 津万地区のみなさんを対象に生活・人権・教育などの相談を随時行っています。相談時間は、午前9時～午後5時45分です。お気軽にご相談ください。

**《図書室》** 人権・同和教育関係・一般図書一般小説・趣味の本・絵本などをそろえて、閲覧・貸出を行っています。お気軽にご利用ください。

## 《大野隣保館よりお知らせ》

大野隣保館では、講座について、皆様のご意見、ご要望お待ちしております。TEL.23-2291

編集後記：▼長かった夏休みもうあとわずかです。コロナ感染者数も休みに入り下がるものと思っておりましたが、連日の高止まりです。行動制限なくみんなと遊べる夏休みに、マスク・手洗い消毒を強要するのも酷ですが、新学期は多くの行事があります。早く収めるためにも、もう少し頑張りましょう！▼局所的に雨が降りますね。9月1日は防災の日です。台風発生も増えます。日ごろから家の周り、雨樋などの点検、避難経路、避難場所など家族で話し合ってくださいね。転ばぬ先の杖です。▼町別学習会が予定されます。様々な人権問題を考える機会です。積極的にご参加ください。

長月の【暦】を記入。(町名)は町別学習会予定日。  
★講座は、予定日を変更しています。  
※新型コロナウイルスにより、講座日を変更、中止する可能性があります。